

大阪市こども・子育て支援に関するニーズ調査（就学前児童）新規項目

封筒のあて名のお子さんが、平日（月曜日から金曜日）に、定期的に利用している幼稚園や保育所などの利用についておうかがいします。

問 12 あて名のお子さんは、平日（月曜日から金曜日）に、幼稚園や保育所、認定こども園などのこどもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。（○は1つ）

1 利用している ⇒ 問 12-1 へ

2 利用していない ⇒ 問 12-5 へ

■新規 問 12-6

問 12 で「2 利用していない」を選んだ方のうち、あて名のお子さんが第1子で年齢が0歳から2歳の方におうかがいします。

問 12-6 仮に保育所、認定こども園などの保育料が無料になるとしたら、これらの施設にお子さんを預けて働きたいですか（○は1つ）

1 保育料が無料になるのなら、こどもを保育所などに預けて働きたい。

2 保育料が無料になんて、こどもを保育所などに預けて働きたいとは思わない。

■新規 問 20

問 12 で「2 利用していない」を選んだ方（平日（月曜日から金曜日）に、幼稚園や保育所、認定こども園などのこどもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていない方）のうち、あて名のお子さんが0～2歳の方におうかがいします。

問 20 国が検討している「こども誰でも通園制度（仮称）（※）」が創設された場合、仮に月 10 時間まで定期的に利用が可能だとしたら、利用したいと思いますか。（○は1つ）

希望がある場合（2または3を選んだ方）は、（ ）内に具体的な数字を記入してください。

※時間帯は「13：00～15：00」のように24時間制でご記入ください。

※サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生する場合があります。

①利用希望（それぞれ○は1つ）	②利用したい時間帯（24時間制で記入）
1 月1回利用したい	
2 月2回定期的に利用したい	⇒ (　　：　　) ~ (　　：　　) ※月10時間の範囲内で記入してください。 (月2回の場合、1日5時間まで、 毎週1回の場合、1日2時間30分まで の利用が上限です。)
3 毎週1回定期的に利用したい	
4 曜日や時間を固定せず、月10時間の範囲で自由に利用したい	
5 利用したいと思わない	

※「こども誰でも通園制度（仮称）」

普段、保育所や幼稚園等を利用していない未就学園児を、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず、保育所等で定期的に預かることで、時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園制度です。

大阪市こども・子育て支援に関するニーズ調査（就学前児童）修正削除項目

■問19 修正前、問19-1 削除前

問19 この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。

「あった」「なかった」のどちらかに○をつけてください。

あった場合、その対処方法ごとに（ ）内に日数と、合計欄にその日数の計を記入してください。

※預け先が見つからなかった場合も含みます。

1 あつた	年間 合計泊数（ ）泊
ア ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む)	() 泊
イ 子どものショートステイ事業を利用した (児童養護施設などで宿泊を伴うかたちで子どもを一時的に預かる事業)	() 泊
ウ イ以外の保育サービス（認可外保育施設、ベビーシッターなど）を利用した	() 泊
エ こどもを同行させた	() 泊
オ こどもだけで留守番をさせた	() 泊
カ その他	() 泊
2 なかつた	

問19で「1 あつた」を選び、かつ「ア」を選ばれた方におうかがいします。それ以外の方は問20へお進みください。

⇒ 問19-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。（○は1つ）

- 1 非常に困難 2 どちらかというと困難 3 特に困難ではない



■問19 修正後（『第三期手引き』反映）

問19 冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」年間何日くらい家族以外にみてもらう必要があると思いますか。

子どものショートステイ事業（児童養護施設などで宿泊を伴うかたちで子どもを一時的に預かる事業）を「利用したい」「利用する必要はない」のどちらかに○をつけてください。

利用したい場合、その対処方法ごとに（ ）内に日数と、合計欄にその日数の計を記入してください。
※サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1 利用したい	年間 合計泊数（ ）泊
ア 冠婚葬祭	() 泊
イ 保護者や家族の育児疲れ・不安	() 泊
ウ 保護者や家族の病気	() 泊
エ その他	() 泊
2 利用する必要はない	

問19-1 削除